

礼拝プログラム ※主の導きにより変わる事があります

黙祷	御言葉に耳を傾け、心を主に向けましょう。
*賛美	179番
*交誦文	29番
*使徒信条	会衆一同
*頌栄	174番
礼拝のための祈り	働き人 川合ゆきえ
賛美	388番
メッセージ	汚れた思いを吹き込んでくる根源を攻撃する方法(2コリント 10:4-6)
御言葉を適用する祈り	会衆一同
賛美	389番
献金感謝の祈り	パスター
報告と歓迎	
*主の祈り	会衆一同
*祝祷	パスター

祈禱課題

- ・この教会が神の御声を聞いて御心を行う教会となるように
- ・病、貧しさ、悲しみの内にある兄弟姉妹のために
- ・兄弟姉妹達がキリストの香りを豊かに世に放ち、仕事、事業が祝福されるように
- ・主に忠実で御靈に満ちた奉仕者が70名与えられるように
- ・終末の災いに実際に直面している兄弟姉妹の守りのために

祝福の御言葉(下線にご自身のお名前を入れて宣言して下さい)

イエス様を受け入れた____、すなわち、その名を信じた____には、神の子どもとされる特権が与えられました。____は、血によってではなく、肉の欲求や人の意欲によってではなく、ただ、神によって生まれたのである。(ヨハネ 1:12-13)
 神によって生まれた____は罪の中に生きないことを、____は知っています。
 イエス様が____を守っていてくださるので、悪い者は____に触れることが、絶対出来ません！(1ヨハネ 5:18) 神に愛されている____を惑わす者の上には、天から火が降って来て、焼き尽くされます。____を惑わした悪魔は火と硫黄との池に投げ込まれます。(黙示録 20:9) 主イエス・キリストは____を、すべての悪のわざから助け出し、天の御国に救い入れてくださいます。わが主イエス・キリストに、御栄えがとこしえにありますように。アーメン。(2テモテ 4:18)

前回、悪魔サタンはどのような存在であるかを学んだ。暫く、この悪魔やサタンなどの敵について学びたい。悪魔(ディアボロス)は、訴える者、告発し、誹謗中傷する者で、サタンは「敵」であるが、私達キリスト者と、これに類する者共とは權威的上下関係にあり、私達のほうが圧倒的に格上、悪魔サタンは格下である。もし悪魔がキリスト者を操るとするなら、それは「偽り」をキリスト者に信じこませる事によってである。だから、私達の戦いの領域は、自分の「思い」の中にこそある。サタンは、思いの中に偽りを吹き込んで、人を操るが、今回特に、この「思い」の領域に仕掛けて来るサタンの攻撃に対抗する方法を学びたい。

思いの中に悪魔が踏み込む足場を作ってしまった人に、悪魔はそこを足がかりとして火矢を飛ばして来る。サタンは、ダビデにイスラエルの兵力を数えさせようという思いを吹き込み、ダビデはそれに乗ってしまってイスラエルに災いをもたらした(1歴 21:1)。これはダビデの「高慢」にサタンが足場を得たケースである。マリリン・モンローは、人々の注意をひきたいという願望が悪魔につけこまれ、礼拝で賛美が流れる度に、着ているものをみんな脱ぎ捨て、礼拝中、神と人とに裸を見せたい、という衝動に駆られたそうである。彼女は、受け入れられる、という事が無かったため、白日夢によって自分を元気づけていたと回顧している。つまり、普段から「思い」の中で悪魔と会話をしていた、という事だ。だから、寂しさを紛らわすために独り言が多いったり、誰もいないのに会話をしたり、突然笑い出したりするような「くせ」がある人は、注意した方がいい。空中には邪悪な者がおり(エペソ 2:2)、独り言を言うと、空中にいる者がそれを聞いていて、寂しさなら寂しさの靈を、怒りなら怒りの靈を、淫乱なら淫乱の靈を引き寄せ、そのような邪悪な色(思い)に染められた靈と交わり、一つとなり、支配されてしまう足がかりを作ってしまうからだ。彼女の場合、恐らく「人々の注意を引きたい」という願望を、夢(靈)と会話する内に告白してしまい、そこに悪魔が足がかりを得、聖なるものを汚す形で発散させたい衝動を吹き入れられ、彼女はそれを自分由来と思つて、ますます、自分は聖なる者に対抗する淫らな者だ、と自己認識を強化して行ったのだろう。騙されてはならない。汚れた思いは、自分に由来するものではなく、悪しき者の由来である。

思いの中に汚れ事を吹き込んで来る悪魔に対抗する方法がある。『私達は様々な「議論(新共同訳:「理屈(イマジネーション)」)を破り、神の知恵に逆らって立てられたあらゆる「障害物(新共同訳:「高慢」)」を打ちこわし、すべての「思い(新共同訳:「思惑(考え)」)」を「とりこ(逮捕)」にしてキリストに服従させ、そして、あなたがたが完全に服従した時、すべて不従順な者を処罰しようと、用意しているのである。』(2コリ 10:4-6)

つまり、この「思い」の中に仕掛けてくる議論、理屈、イマジネーション、あらゆる障害物や高慢が来た時は、それを「逮捕」してキリストの所に持つて行き、そして、私達自身はキリスト(御言葉)に服従する事だ。この服従が完全になる時、全ての不従順な者が処罰される用意が、整うのである。

すなわち勝利の方法とは、私達自身を御言葉なるキリストに服従させ、御言葉の前に身を委ねる事である。『神の言は生きていて、力があり、もろ刃のつるぎよりも鋭くて、精神と靈魂と、關節と骨髄とを切り離すまでに刺しとおして、心の思いと志とを見分けることができる。』(ヘブル 4:12)

敵は、目に見える兄弟姉妹ではなく、目に見えないサタンである。

サタンは、物陰から矢を射掛けて人を攻撃しては隠れ、攻撃を受けた人は振り向いた時たまたまそこにいた人を攻撃し、攻撃された人はわけも分からずに、攻撃されたのでやり返す…といった、本質から逸れた空回りの内紛を、私達兄弟姉妹の間に起こさせる。空中の權威も、暗闇の支配も、惡の諸靈も見る事はできないが、私達が戦うべき相手は血肉(人間)ではなく、これら、見えない闇の存在なのだ。(エペソ 6:12)もし今、誰か具体的に兄弟姉妹へ憎しみを募らせているなら、あるいは、穢れた思いに囚われているなら、目に見える兄弟姉妹ではなく、あるいは自分自身のせいにするのではなく、攻撃の大元である物陰から矢を射掛けて来た悪しき者を、御言葉のサーチライトで照らし、御言葉の剣によって攻撃するべきである。攻撃の矢を防ぐ事ができるのが、救いのかぶとや義の胸当て、信仰の大盾であるが、ただ、防いで耐えるだけでは能が無い。御言葉の剣を取り、囚われている自分を、兄弟姉妹を解放し、勝利の道を歩む皆さんでありますように！イエス様のお名前によって祝福します！

横浜天声キリスト教会 礼拝 週報

集会案内

各礼拝はインターネットでライブ中継しております → youtube.com/c/横浜天声キリスト教会

日曜礼拝

1部礼拝 10:30 賛美 11:00 礼拝
食事/フェローシップ 12:00～
2部礼拝(韓国語通訳有) 14:00

金曜徹夜祈祷会

21:00～

日々の集会

月～金 早天祈祷会 5:00～
火・木・金 賛美と祈りの集会 13:00～
火～木 夜の祈祷会 19:30～

水曜集会

1部 13:00～
2部 19:30～

アクセス



横浜市営地下鉄・伊勢佐木長者町駅
6番B出口を出てまっすぐ徒歩5分
JR・関内駅より徒歩10分
京急線・日ノ出町駅より徒歩10分

関内駅から伸びる大通り公園沿い、
伊勢佐木警察署の向かい対角線上にあり、
1Fがファミリーマートになっております。



聖書メッセージを携帯で
聖書メッセージをメールで
毎日携帯にお届けします。
左記コードを読み込み、
空メールを送信するだけ！



〒231-0058

パスター：林和也

神奈川県横浜市中区弥生町2-17 ストークタワー大通り I-201

TEL/FAX: 045-326-6211



Homepage: <http://voh.plala.jp/>

email: ephes_03-tensei@yahoo.co.jp